

道の駅におけるイベント開催時の利用特性

長岡技術科学大学大学院	環境社会基盤工学専攻	非会員	渡邊憲次郎
長岡技術科学大学大学院	環境社会基盤工学専攻	正会員	佐野可寸志
長岡技術科学大学大学院	環境社会基盤工学専攻	正会員	川端光昭
長岡技術科学大学大学院	環境社会基盤工学専攻	正会員	伊藤潤

1. はじめに

「道の駅」の制度は平成5年度に国土交通省（制度開始時は建設省）により登録され、今では道路利用者にとってとても身近な存在となっている。道の駅の基本コンセプトとしては主に3つの施設機能を持ちあわせており、誰でも快適に利用することのできる「休憩機能」、道路情報や歴史・文化、地域の観光情報を取り扱う「情報発信機能」、文化共用施設や観光レクリエーション施設などまちとまちが協力して活力ある地域を作る「地域連携機能」である。そのため道の駅には非常に高い需要が存在するものと考えられる。

本稿では長岡市に存在する道の駅「良寛の里わしま」様道の駅利用者に対してイベント時、非イベント時にアンケート調査を行い、イベント開催時の利用状況を比較した。また、イベント時とそうではないときの売り上げデータから利用者の特性を把握することを目標としている。

良寛の里わしまの位置を図-1に示す。良寛の里わしまは長岡市に存在する国道116号の道の駅で平成7年に登録された。良寛の書などがみられる「良寛の里美術館」のほか、ロダンや高村幸太郎の作品を鑑賞できる「菊盛記念美術館」を核としており、平成16年には子供たちが遊べるために作られた「地域交流ゾーン」が新たに増設された。売り上げのほとんどが売店からの利益で、特に県内では長岡市わしま地域のみで飼育されているガンジー牛から生み出されたガンジーソフトが人気を博している。平成22年には長岡うまい米コンテストで「和島農民倶楽部」が最優秀賞を受賞、平成25年には優秀賞を受賞するなど名実ともに今輝いている道の駅である。

今回の対象としては適度に催し事を行っており、また十分な集客力をもっていたため、「良寛の里わしま」を選定した。



図-1 良寛の里わしま周辺地図

2. 研究概要

道の駅良寛の里わしま利用者に対してトイレ休憩や、買い物利用者を対象にヒアリング調査を行った。調査日は平成27年11月15日と同年11月22日に行った。調査時間は客入りと営業時間から9時から15時までの間に調査を行った。調査場所は道の駅良寛の里わしまでもっとも人の出入りが激しいとされるもてなし家前で調査を行った。

(1) 自然薯祭り

平成27年11月15日に良寛の里わしまで行われたイベントである。開催予定時間は9時から15時までであったが、予想よりも客が多く、10時半ごろには自然薯が完売していた。

(2) ヒアリング調査

道の駅の現状把握とイベント自体を知っていたのかを調べるため、ヒアリング調査を行った。調査項目は以下にまとめる

表-1 調査項目

調査項目
① 個人属性 ・性別・年齢・本日の利用形態等
② 出発地と目的地
③ 道の駅の利用目的 ・休憩・買い物・食事等
④ 滞在時間
⑤ 今まで良寛の里わしまを利用したことがあるのか ・いいえと答えた際、どこでその情報を得たのか
⑥ 今まで良寛の里わしまでのイベントに参加したことがあるか
⑦ 今回開催された自然薯祭りを知っていたか ・知っていた場合どの情報からわかったのか
⑧ 道の駅でイベントが開催された場合、どのようなイベントを望みますか？五段階評価で示した
(1) イベントの開催頻度が高い
(2) 季節に合った題目である
(3) 雨天でも可能
(4) イベント限定品が並んでいる
(5) 商品におまけがつく
(6) 限定メニューの販売
(7) 商品の値引き
(8) 無料での飲食
(9) ここ以外で使える割引券の配布
(10) 時間限定の無料配布物
(11) 商品のつかみ取り
(12) 子供が遊べる体験教室
(13) 抽選会がある
(14) ふれあえる動物の参加
(15) 参加者との交流
(16) 演奏による見世物
(17) ローカルタレントの参加
(18) ゆるキャラの参加

3. アンケート結果

2日間のヒアリング調査のサンプル数が84得られた。その調査結果を集計項目ごとに以下に示す。

(1) 個人属性

性別・年代・回答者形態を調査した。結果を以下に示す。

表-2 個人属性

性別	N=84	年代	N=84
男性	54	20	4
女性	30	30	17
		40	11
		50	32
		60	13
		70	6
		80	1

回答者形態	N=82
一人	23
夫婦	15
友達	7
家族	39

(2) 出発地と目的地

イベント開催前の15日に行われたアンケート調査では良寛の里わしまを目的地とした客が全体の約6割であったが、その後の22日でのアンケートでは中継地として利用している客が多いことがわかった。

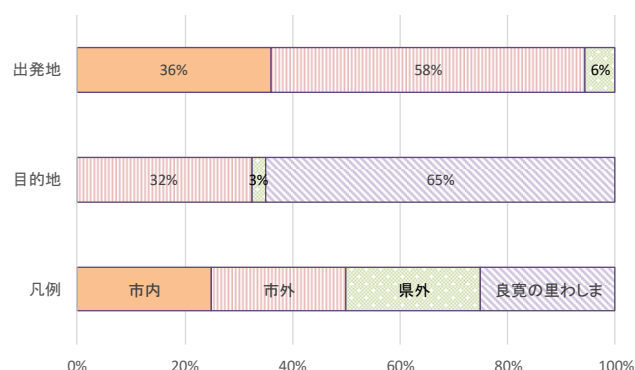


図-2 15日の出発地と目的地

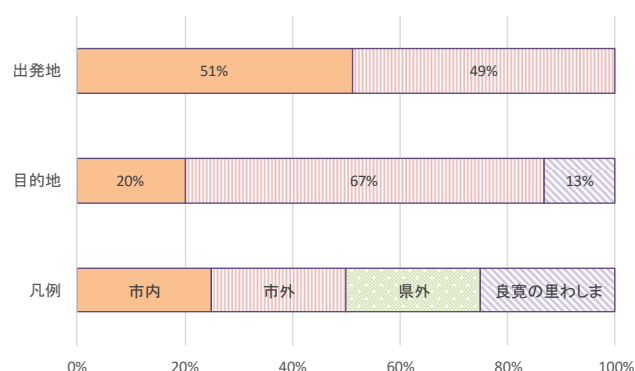


図-3 22日の出発地と目的地

(3) 利用者の情報

良寛の里わしまを利用する人の利用目的を図-4に利用目的に対する満足度を図-5に示す。利用者の不満がイベント開催後に比べてイベント開催時のほうが多いことがわかった。これはイベント開催時に用意していた自然薯の数よりも自然薯を求める客の数が多く、結果後から来たお客が自然薯を買うことなく帰ったため不満が高まったものだと考えられる。

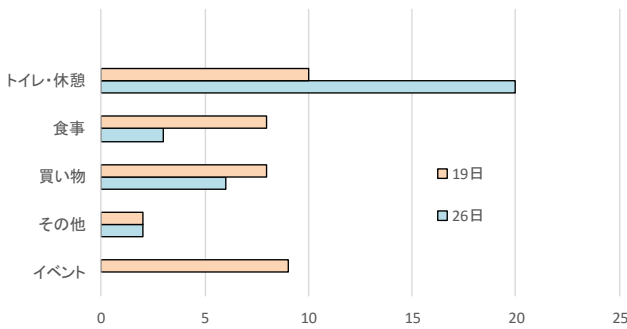


図-4 良寛の里わしま利用者の目的

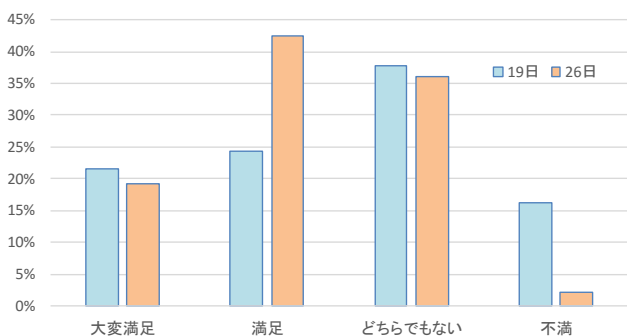


図-5 目的に対する満足割合

(4) イベント情報

イベント開催時（15日）に今回のイベントを前もって情報として入手していたのか、またイベント情報を知っていた人がどこから来ているのかを図-6に示した。

今回の自然薯祭りに対して調査したおよそ半分の利用者がイベント内容を前もって知っていた。また、知っていた人の約80%は良寛の里わしまの近隣に住む地域の客であったことがわかった。これは、道の駅近隣住民に配られている長岡広報や、去年も同じことを行った故に地域住民に情報が伝わりやすかったためだと考えられる。

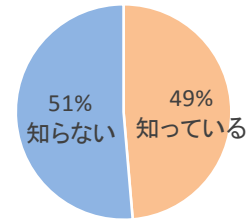


図-6 イベントの既知情報

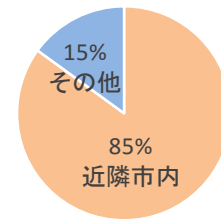


図-7 情報と出身地

(5) 今後のイベント内容

今後のイベント方針の一つとして、もしも道の駅でイベントが行われる際に、どのようなイベントを望んでいるのかも段階で評価してもらった。数値が高いほどよりイベントに対して変化を求められており、逆に数値が小さいほど望まれてはいない。今回はイベントの情報を前もって知っていた近隣住民とそのほかで分けた。図-7で示したように、イベント情報を知っている人のほとんどは近隣に住む人だとわかったため、より効果的にイベントを開催し、盛り上げる手助けになると考えたからである。その結果、近隣住民は「開催頻度の高さ」を一番求めており、逆に少し遠くからの利用者は「季節に合ったイベント」を望んでいることがわかった。逆にどちらも「ローカルタレントの参加」や「参加者との交流」を望んではおらず、道の駅としての「地域連携機能」が低いことがわかった。

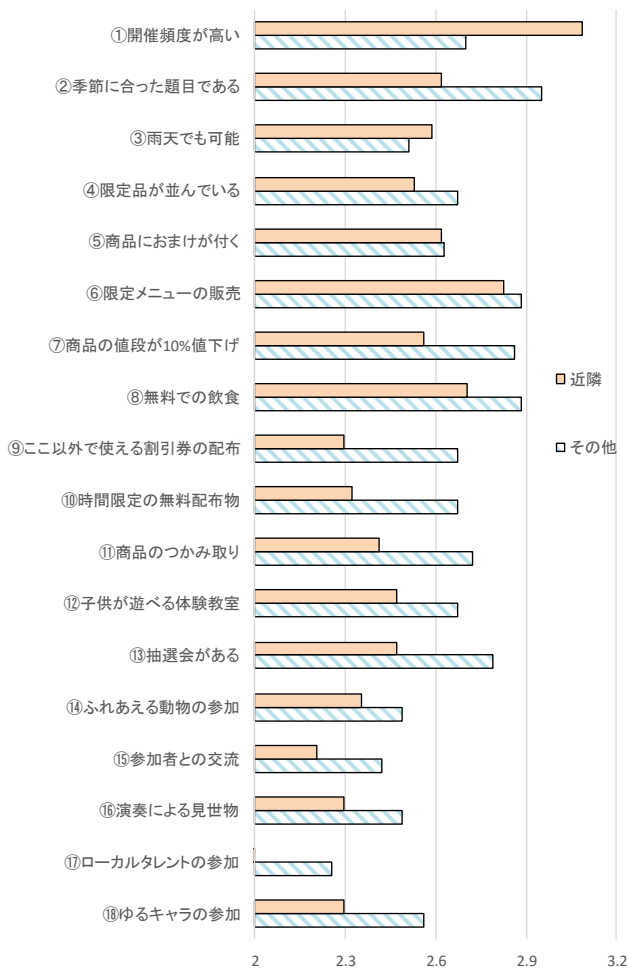


図-8 道の駅利用者アンケート

4. イベント効果の考察

4月から6月までの良寛の里わしまの売り上げデータからイベント開催時に利用者が特性をまとめた。イベント開催4月から6月のイベント開催日は5月10日の「たけのご祭り」、6月28日の「春の感謝祭」が行われ、下の図-8に日曜日の売上を5月10日を1として他の休日と比較した。また、天候によって売上が減ることがあるため、雨だった場合斜線で表した。売上割合が10日より高かったのは三連休初めの日である5月3日であり、その他の日は10日より低いことがわかる。また、6月28日に行われた「春の感謝祭」があまり伸びてはいないのは、6月28日に天候が悪く、客足が遠のいたためだと考えられる。このため、道の駅利用者には何かの方法を使い、前もってイベントの情報を入手しているものだと考えられ、図-6に示したように近隣住民はイベント情報を前もって入手しており、

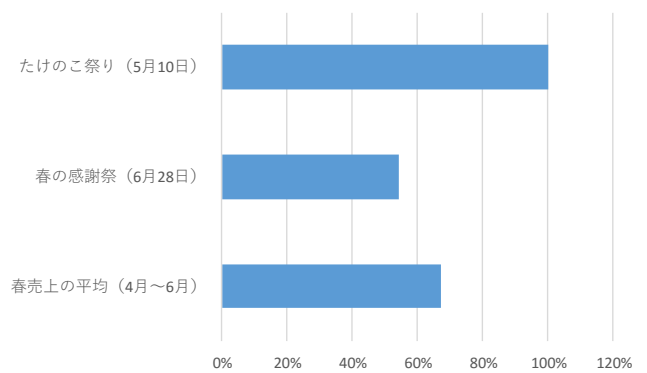


図-9 月別売上割合

5. おわりに

本研究では、道の駅の利用者特性をはかり、道の駅においてイベントを開催する際にどのようなイベントを望まれているのかを研究した。結果道の駅良寛の里わしま利用者の声を考えれば、イベントをたくさんすることで、喜ばれることがわかった。しかし、良寛の里わしまだけでのデータでは良寛の里わしまに関することしかわからないため、よりよいデータにしていくためには広い範囲で情報収集を行っていく必要がある。

道の駅とは地域交流や情報の発信も加味している施設であるが、やはり利用者の休憩所としての役割が強く、少し休憩する際に購買欲を刺激する必要がなによりも大事であると考えられる。今回調査した自然薯祭りは地域から来た住民に対して認知度の高さは証明されたものの、遠出の客に対してどのようにアピール不足がわかった。

謝辞

今回イベントを開催し、ご協力をいただいた道の駅良寛の里わしま様にはこの場を借りてここに感謝の意を表します。

参考文献

- 1) Google Map
<https://www.google.co.jp/maps/>
- 2) 北陸道の駅
http://www.hrr.mlit.go.jp/road/miti_eki/front.html
- 3) 新潟観光ナビ
<http://www.niigata-kankou.or.jp/index.html>
- 4) 国土交通省
<http://www.mlit.go.jp/>